

# 令和2年度 第1回 八戸市地域包括支援センター運営協議会

日 時 令和2年7月21日(火) 午後1時30分  
場 所 介護予防センター ホール

## 次 第

### 1. 開 会

### 2. 議 事

- |  |     |
|--|-----|
| (1) 令和元年度地域包括支援センター事業報告について .....            | 資料1 |
| (2) 令和2年度地域包括支援センター事業計画について .....            | 資料2 |
| (3) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務委託事業者 ……<br>の承認について | 資料3 |

### 3. 閉 会

※運営協議会閉会后、介護予防センターの説明及び見学を行います。

## 令和元年度地域包括支援センター事業報告について

## 1. 地域包括支援センター運営協議会

開催日	内容	出席者
7月25日	(1)平成30年度地域包括支援センター事業報告について (2)令和元年度地域包括支援センター事業計画について (3)委託型地域包括支援センターの事業評価について (4)介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務委託事業者の承認について	6人
2月7日	(1)令和2年度地域包括支援センター運営方針について (2)令和2年度高齢者支援センターの人員配置について (3)令和元年度地域包括支援センターの事業評価について(県内集計結果・全国集計結果) (4)地域ケア会議について (5)地域における高齢者見守りネットワークづくりについて (6)介護予防センターについて (7)介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務委託事業者の承認について	8人

## 2. 総合相談支援業務

(1)地域包括支援センター（市包括）及び12日常生活圏域の高齢者支援センターにおける総合相談件数

【相談種別件数】

単位：件

内容 機関	一般		困難		虐待		計	
	市包括	825	(834)	514	(399)	107	(131)	1,446
高齢者支援C	4,179	(3,832)	3,832	(3,216)	527	(435)	8,538	(7,483)
計	5,004	(4,666)	4,346	(3,615)	634	(566)	9,984	(8,847)

※( )内はH30年度実績。

【相談内容内訳】

単位：件

内容 機関	相談内容（重複あり）												計
	一人暮らし	認知症	精神疾患	介護負担増大	介護離職	経済的問題	サービス利用	住環境問題	セルフネグレクト	成年後見制度	安否確認	その他	
市包括	360	368	289	61	3	131	504	156	4	108	46	298	2,328
高齢者支援C	2,738	2,121	1,133	1,159	122	418	4,499	533	43	64	130	2,834	15,794
計	3,098	2,489	1,422	1,220	125	549	5,003	689	47	172	176	3,132	18,122

【相談者内訳】

単位：件

相談者 機関	本人	家族	民生委員	ケアマネジャー	医療機関	行政機関	高齢者支援C	その他	計
市包括	475	572	10	37	27	83	195	189	1,588
高齢者支援C	1,166	2,753	400	876	905	579	—	858	7,537
計	1,641	3,325	410	913	932	662	195	1,047	9,125

(2) 困難及び虐待対応回数

( )内は H30 年度実績、単位：回

	訪問	ケア会議	
		多職種会議※	課内会議
市包括	34 (59)	8 (8)	971 (350)
高齢者支援C	2,120 (2,228)	261 (322)	
	2,154 (2,287)	269 (330)	971 (350)

※あらかじめ日時を設定し、多職種で行ったもの

(3) 高齢者見守りネットワーク事業

見守りの必要な高齢者の変化に早めに気づき必要な支援を行うために、地域の活動を支える町内会、事業所などの関係機関によるネットワークを構築する。

①見守りネットワーク活動の普及・啓発

民生委員定例会や町内会総会出席時に、見守り活動の協力依頼を行っている(随時)。

②高齢者見守りネットワーク連絡会

身近な町内単位で無理なく何気なく見守りや声掛けをして、緊急課題の早期発見や安否確認を行い、必要時に早期対応するシステムを作る。

- ・設置町内：35 町内
- ・活動内容：緊急連絡網作成、町内周知、ネットワーク新聞の回覧等

3. 権利擁護事業

(1) 成年後見制度

【相談件数】

	元年度	30 年度
市包括	108 件	77 件
高齢者支援C	64 件	76 件
計	172 件	153 件

【市長申立て件数】

元年度	30 年度
10 件	15 件

(2) 八戸市高齢者虐待の取組状況

【養護者による虐待の相談件数】

	元年度	30年度
相談件数（新規）	52件	61件
虐待件数※疑い含む	35件	34件
虐待有りと判断	19件	27件

【養護者による虐待に対する支援状況】

	元年度	30年度
生活支援ハウス入所	2件	1件
福祉施設入所	1件	3件
入院	4件	5件
その他分離	3件	2件
見守り・助言	25件	23件
計	35件	34件

【八戸市における養護者による高齢者虐待の特徴】（※虐待有りと判断した件数の内訳）

		元年度		30年度	
虐待有りの件数 （実人数）		19件		27件（29人） ※夫婦2組あり	
虐待の種別 ※重複あり		身体的 18件    心理的 7件		身体的 17件    心理的 14件 放棄 4件    経済的 2件	
被虐待者	性別	女性 13人    男性 6人		女性 25人    男性 4人	
	年齢	65～69歳 5人 70～74歳 4人 75～79歳 4人 80～84歳 5人 85歳以上 1人		65～69歳 2人 70～74歳 6人 75～79歳 8人 80～84歳 9人 85歳以上 4人	
	介護度	未申請 11人    申請中 0人 要支援 2人    要介護 6人		未申請 12人    申請中 2人 要支援 2人    要介護 13人	
	要因 ※上位3件	共依存 7件 要介護 6件 認知症 4件		認知症 13件 要介護 9件 共依存 8件	
養護者	続柄 ※上位3件	息子 10人    夫 7人 妻 2人		息子 9人    娘 7人 夫 5人	
	養護者が抱える問題 ※上位3件	介護負担 7件 共依存 7件 経済的問題 7件		介護負担 10件 病気の無理解 10件 精神疾患 8件	

(3) 八戸市高齢者・障がい者虐待対策ケース会議

当会議では高齢者及び障がい者に対する虐待の早期発見・早期対応・防止を目的として、支援策の検討や関係機関の連携システムの構築を行うために、司法や医療、福祉等の構成員から意見を聴取した。

#### (4) 啓発活動

##### ○令和元年度八戸市高齢者虐待防止研修会開催

開催日	令和2年1月17日
開催場所	八戸市総合福祉会館
内容	講演① 身体的拘束の適正化の推進について 講演② 虐待防止のための職場環境づくりについて 講師 認知症介護研究・研修仙台センター 研究部長 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科 准教授 吉川 悠貴 氏
出席者	139人

○高齢者虐待防止パンフレットの配布

○成年後見制度に関するパンフレットの配布

#### (5) 市民後見推進事業

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な市民が、成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、市民後見人の養成及び市民後見人候補登録者が適切に活動できるよう支援し、権利擁護の推進を図る。

##### ①八戸市市民後見推進協議会の開催

- ・委員 弁護士、司法書士、社会福祉士、学識経験者、社会福祉協議会
- ・オブザーバー 青森家庭裁判所、八戸市成年後見センター

開催日	内容
7月30日	市民後見人の推薦について
8月29日	(1)市民後見推進事業について (2)成年後見制度の利用促進について (3)八戸圏域市民後見人養成研修について
11月27日	令和元年度市民後見人養成研修修了者の名簿登録について
11月28日	
3月3日	市民後見人の推薦について ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止。

※令和元年度末時点で、3人が市民後見人として活動

##### ②市民後見人養成研修（連携中枢都市圏事業）

- ・委託先 八戸市成年後見センター（八戸市社会福祉協議会）
- ・対象者 市民後見人として活動する意思のある八戸圏域の市町村の住民
- ・受講者 18名（うち、全課程修了者17名）

区分	開催日	内容
基礎研修 (25.5時間)	9月13日 ～9月27日 (5日間)	成年後見制度の基礎のほか、関係法令や関連制度等について講義形式により実施。
施設体験実習 (3時間)	9月末 ～10月中旬 (1日)	認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分になった者に対する接し方や支援のあり方について、介護保険施設等での実習を実施。

実務研修 (22.5時間)	10月16日 ～10月25日 (4日間)	成年後見制度の実務や対人援助の基礎等について講義形式により学ぶほか、演習形式により様々な受任ケースの事例検討を実施。
------------------	----------------------------	--

③八戸市市民後見人フォローアップ研修会

- ・委託先 八戸市成年後見センター（八戸市社会福祉協議会）
- ・対象者 八戸市市民後見人候補登録者12人  
八戸圏域市民後見人候補者名簿登録者17人

開催日	内容	出席者
5月15日	【市民後見人活動報告・演習】	12人
8月30日	【講義・演習】社会福祉士の後見事例、医療同意や関係者との連携について	8人
1月15日	【講義】相続財産管理人について、管理財産に不動産があった場合の取り扱いについて	8人
3月10日	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	—

#### 4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的支援事業研修会

介護支援専門員等が、地域包括ケアを推進するために必要な知識・技術を習得することにより、高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を継続できるよう支援する。

開催日	内容	出席者
9月26日	【講義】 テーマ 高齢者の特徴的疾患に対する食事面の注意 ～栄養改善のポイント～ 講師 総合リハビリ美保野病院 栄養管理課 管理栄養士 伊藤 恵美子 氏	101人
10月24日	【講義】 テーマ 高齢者に問題となる精神疾患と対応方法について ～支援者の視点とポイント～ 講師 ささクリニック 精神保健福祉士 清水 博己 氏	105人
11月16日	【講義】 テーマ 高齢者支援における転倒予防の視点について ～転倒の原因とその対策～ 講師 メディカルコート八戸西病院 理学療法士 小野寺 遊 氏	98人

(2) 地域ケア会議

地域包括ケアシステムの実現に向け、高齢者の個別課題について、医療・介護の多職種や住民等の地域の関係者間で検討を重ねることにより、地域の共通課題を関係者で共有し解決を図るとともに、関係者間の調整、ネットワーク化、新たな資源開発や政策形成を図る。

- ①地域ケア個別会議 67回（各高齢者支援センターにおいて開催）
- ②圏域ケア推進会議 21回（各高齢者支援センターにおいて開催）
- ③地域ケア推進会議 2回（市包括において開催）

(3) 介護支援専門員に対する個別支援

○介護支援専門員が担当している困難ケースの相談に対する支援

- ・令和元年度相談件数：281件（うち新規148件、継続133件）
- ・平成30年度相談件数：258件（うち新規126件、継続132件）

○相談件数の介護度別内訳

単位：件

	認定なし	要支援		要介護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
市包括	0	0	0	0	1	0	0	0	1
高齢者支援C	2	12	25	77	70	45	28	22	281
計	2	12	25	77	71	45	28	22	282

○相談内容（重複あり）

単位：件

	独居	認知	精神	介護負担	経済	介護サービス	住環境	セルフ	後見	その他	計
市包括	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
高齢者支援C	70	141	32	91	48	133	32	3	10	82	642
計	71	141	32	91	49	133	32	3	10	82	644

○対応（重複あり）

単位：件

	助言	訪問	ケース会議	計
市包括	2	0	0	2
高齢者支援C	355	160	127	642
計	357	160	127	644

5. 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

(1) 令和元年度 月別要支援認定者数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	988	1,003	1,016	1,029	1,035	1,058	1,067	1,082	1,094	1,106	1,103	1,104	12,685
要支援1	496	493	490	507	511	507	505	506	495	512	510	528	6,060
要支援2	772	784	789	803	803	812	827	828	824	830	836	837	9,745
計	2,256	2,280	2,295	2,339	2,349	2,377	2,399	2,416	2,413	2,448	2,449	2,469	28,490

※事業対象者：介護予防・日常生活支援総合事業の対象者

## (2) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント 給付管理数 (年間件数)

	元年度	30年度	29年度	28年度	27年度
委託事業所	12,995件	13,250件	11,772件	10,251件	9,499件
高齢者支援C	4,625件	4,808件	4,340件	4,370件	4,403件
計	17,620件	18,058件	16,112件	14,621件	13,902件

※指定介護予防支援：介護予防給付サービスを利用している者を対象としたケアマネジメント

※介護予防ケアマネジメント：介護予防・日常生活支援総合事業のサービスのみを利用している者を対象としたケアマネジメント

## 6. 在宅医療・介護連携推進事業

## (1) 八戸市医療・介護関係者多職種連携研修会

医療・介護関係者の多職種を対象に、相互理解や情報の共有等による関係の構築と連携推進を図ることを目的として研修会を開催。

開催日	令和2年1月25日
開催場所	八戸市庁別館2階会議室B・C
内容	<p><b>【講演】</b>            テーマ 今だから知ってほしい各専門職の役割            ～多職種連携推進のために～            講師 八戸学院大学短期大学部 准教授 小川 あゆみ 氏</p> <p><b>【パネルディスカッション】</b>            座長 小川 あゆみ 氏            パネリスト ①大館・東地区高齢者支援センター福寿草 川井 純子 氏            ②青森県介護福祉士会 山口 幸人 氏            ③青森県介護支援専門員協会 小泉 紀之 氏            ④青森県訪問看護ステーション連絡協議会 畑山 美恵子 氏            ⑤青森県理学療法士会 小野寺 遊 氏            ⑥八戸薬剤師会 鶴岡 智希 氏            ⑦八戸歯科医師会 三浦 大輔 氏            ⑧八戸市医師会 小倉 和也 氏</p> <p><b>【ごちゃまぜグループワーク】</b>            テーマ 連携における課題と解決のために工夫していること</p>
参加者	89人



## (2) 八戸市医療と介護の多職種連携意見交換会

医療と介護のより円滑な連携を支援するために、医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、訪問看護ステーション看護師、介護福祉士、管理栄養士、介護支援専門員の各職能団体、病院医療連携担当者、大学准教授、高齢者支援センター等と意見交換を実施。

開催日	内容	出席者
2月5日	(1) 認知症施策の概要について (2) 介護予防センターについて (3) 事前アンケートの結果について (4) グループワーク ① 介護予防センターと医療機関の連携 ② 医療機関と高齢者支援センターの連携	36人
2月12日	(1) 事前アンケートの結果について (2) 各職能団体の連絡窓口について (3) 介護予防センターについて (4) 地域ケア会議について (5) 意見交換（いずれかのテーマ一つを選択） ① 職能団体と高齢者支援センターの連携 ② 多職種で連携する上での課題 ③ 介護予防センター ④ 地域ケア会議 ⑤ その他	35人
3月11日	(1) 事前アンケートの結果について (2) 地域ケア会議について (3) 意見交換 ① 事前アンケート ② 介護予防に向けた地域ケア会議 ③ その他	28人

## 7. 認知症施策の推進

### (1) 認知症地域支援推進員の配置

令和元年度は、地域包括支援センター（市包括）に認知症地域支援推進員 5 人、高齢者支援センターに 20 人を新たに配置し、計 25 人体制で地域の支援機関同士の連携支援や認知症の人等への相談支援を実施した。

### (2) 八戸市認知症ケアパス作成・配布

令和元年度は、広報はちのへや市ホームページ、健康カレンダーなどこれまでの広報媒体に加え、若い世代へ普及啓発を図るため、認知症ケアパスを周知するための動画を作成し、市公式 SNS（Facebook、Twitter、Youtube）にて情報発信を行った。また、市庁本館及び別館のデジタルサイネージにて動画を定期的に流し、普及啓発を図った。



『Youtube 八戸市広報チャンネル「認知症たすけるすけ」って何ですか?』をご覧ください。

### (3) 認知症初期集中支援事業

認知症初期集中支援チームを地域包括支援センター内に設置し、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族に対し、訪問や観察・評価、家族支援等の初期支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを実施した。

#### ①普及啓発

- ・「チーム設置」についての周知

市ホームページ、令和元年度「わが家の健康カレンダー」へ掲載

リーフレットをこれまでの医療機関や薬局等に加え、新たに介護保険課、ショッピングセンター市政情報コーナーに設置。

#### ②認知症初期集中支援チームの活動実績 9件

#### ③認知症初期集中支援チーム員会議の開催

専門医を含めたチーム員が集まり、個別の支援方針の立案や確認、見直しを検討する会議を定期的に行う。

開催日	内容	出席者
4月24日	認知症初期集中支援のケース検討（新規1件、継続2件）	13人
6月25日	認知症初期集中支援のケース検討（新規1件、継続2件）	12人
8月26日	認知症初期集中支援のケース検討（新規3件、継続3件）	14人
10月23日	認知症初期集中支援のケース検討（新規0件、継続4件）	13人
12月11日	認知症初期集中支援のケース検討（新規2件、継続3件）	13人
2月18日	認知症初期集中支援のケース検討（新規0件、継続4件）	13人

#### ④八戸市認知症総合支援検討会議の開催

認知症の人等ができる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療及び介護等が有機的に連携した支援体制の構築を図り、認知症の人等にやさしい地域づくりを推進するため、各認知症施策の会議を統合して令和元年度より開催。

開催日	内容	出席者
11月20日	(1)市の認知症施策の概要 (2)八戸市初期集中支援チーム活動実績 (3)介護・認知症予防センターの事業内容（案）	16人

(4) 高齢者福祉合同研修会（連携中枢都市圏事業）

八戸市及び近隣 7 町村（三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村及びおいらせ町）が合同で、地域における認知症施策に関連したテーマで研修を開催。

開催日	令和元年 12 月 18 日
開催場所	八戸市総合福祉会館
テーマ	認知症ケア向上研修
内容	<b>【講演】</b> テーマ 認知症の人の視点を重視し、自分らしく暮らせる地域を目指して～認知症の人とともに築く総活躍のまち“ごぼう”～ 講師 ・和歌山県御坊市 市民福祉部 介護福祉課 地域支援係 （御坊市地域包括支援センター） 係長 谷口 泰之 氏 ・御坊市在宅介護支援センター藤田 管理者兼社会福祉士 玉置 哲也 氏
参加者	147 人（市町村、介護保険サービス事業所、地域包括支援センター職員等）

## 8. 生活支援サービスの体制整備

(1) 八戸市生活支援体制整備推進協議会

平成 29 年度より生活支援体制整備推進協議会を設置し、生活支援体制整備事業の推進に関する検討を実施した。

開催日	内容	出席者
7 月 8 日	(1) 住み慣れた地域での生活を考えるワークショップについて (2) 八戸市地域包括ケアシステム推進学生サポーター養成研修について (3) 社会福祉法人等によるごみ捨て支援を普及させるための取組について (4) 高齢者の社会的居場所・介護予防の取組について (5) 日常生活支援事業（訪問型サービス A）の創設について (6) 第 2 層生活支援コーディネーターの変更について	8 人
11 月 19 日	(1) いきがい・助け合いサミット in 大阪参加報告について (2) 八戸市日常生活支援事業（訪問型サービス A）の実施状況について (3) 地区ワークショップ及び地域密着ワークショップの実施状況について (4) ごみ捨て支援について	7 人
1 月 16 日	(1) 地区ワークショップの実施状況について (2) 地域密着ワークショップの実施状況及び評価について (3) ワークショップ等で挙げたニーズへの対応について	8 人

(2) 住み慣れた地域での生活を考えるワークショップ

住民ニーズの把握と自助や互助の取組を涵養するため、住民・八戸学院大学の学生・地域の福祉施設等の職員が参加するワークショップを4回開催した。

開催日	対象地域	参加者
11月17日	白銀南、鮫、南浜、白銀、湊、市川、根岸、南郷	47人
12月14日	大館、東、是川、中居林、下長、上長、田面木、館、豊崎	38人
2月8日	長者、白山台、小中野、根城、柏崎、吹上	54人

(3) 地域密着ワークショップ

住み慣れた地域での生活を考えるワークショップより対象地域を限定するとともに、参加者を固定化することで議論を深め、地域が抱える地域課題の明確化と解決策の検討を行う。

開催日	内容	出席者
11月18日	地域を理解するために、過去に焦点をあてて話し合いを実施。地域住民と学生間のイメージの共有を図った。	10人
12月16日	第1回で共有した情報を元に地域課題について話し合いを実施。	11人

## 9. 介護予防事業

(1) 通所型介護予防事業、訪問型介護予防事業の利用状況

単位：人

		元年度	30年度	29年度	28年度	27年度
通所型	運動機能向上	137	205	209	230	227
	口腔機能向上	3	3	12	24	28
	認知症予防	7	11	36	37	32
訪問型	日常生活支援	3	—	—	—	—
	低栄養改善	2	—	—	—	—
計		152	219	257	291	287

※通所型及び訪問型介護予防事業は、平成28年10月より介護予防・日常生活支援総合事業の通所型及び訪問型サービスC（短期集中予防サービス）へ移行。

※令和元年度の運動機能向上事業は7か所の事業所で実施。

(2) 地域回想法による介護予防推進事業

65歳以上の元気な高齢者へ懐かしい写真や生活用具を用いて自分自身が体験したことを語り合ったり、過去に思いをめぐらせたりする「回想法」を行うことにより、高齢者が自ら介護予防に取り組む必要性を理解し、地域において自発的な介護予防の活動が実践できるよう支援する。

令和元年度は、白銀地区で9人に対象に2か月間（週1回、計8回）実施した。

## 10. 任意事業（家族介護支援事業等）

### (1) キャラバン・メイトの支援及び認知症サポーター養成講座

#### ① キャラバン・メイトの養成・支援

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトの養成を図るとともに、効果的な認知症サポーター養成講座開催に向けての知識の普及とキャラバン・メイトの活動意欲の維持・向上を図ることを目的に実施。

#### キャラバン・メイト養成講座の開催

開催日	令和元年7月29日
内容	<b>【講演①】</b> テーマ 認知症の理解について 講師 はちのへ認知症疾患医療センター長 深澤 隆 氏 <b>【講演②】</b> テーマ 認知症サポーター養成講座の実際について 講師 サンシャイン居宅介護支援センター 管理者 晴山 久美子 氏
参加者	30人

#### ② 認知症サポーター養成講座の開催

	元年度	30年度	29年度	28年度	18~27年度	計
講座開催数	56回	58回	53回	57回	342回	566回
サポーター数	1,734人	2,023人	1,776人	1,953人	12,396人	19,882人
キャラバンメイト 従事者数(延)	181人	199人	167人	165人	825人	1,537人

#### 【令和元年度 認知症サポーター内訳】

	一般市民	職域	行政	介護サービス	学校	計
サポーター数	530人	278人	49人	148人	729人	1,734人
割合	30.6%	16.0%	2.8%	8.5%	42.0%	100%

## (2) 認知症フォーラム

市民が認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの重要性を理解するほか、認知症に関わる各種団体が連携を図る重要性を知ることを目的に開催する。

開催日	令和元年 11 月 10 日
場所	八戸市総合福祉会館
主催	八戸市（受託者：公益社団法人 認知症の人と家族の会青森県支部）
共催	株式会社エーザイ
内容	<b>【セレモニー】</b> ・認知症ほっと三行レター表彰式 <b>【講演会・スライド劇】</b> ・テーマ 家族が認知症になるなんて… ～みんなで考えよう家族支援の大切さ～ ・講師 はちのへ認知症疾患医療センター センター長 深澤 隆 氏 ・演者 八戸市内の医療福祉に従事する職員ほか <b>【展示コーナー】</b> 認知症カフェの紹介、認知症の人と家族の会活動紹介、認知症サポーター養成講座の様子、キャラバン・メイトの活動紹介、成年後見制度の紹介、高齢者支援センターの紹介
来場者数	219 人

## (3) あんしんカード事業（連携中枢都市圏事業）

八戸市内に住むおおむね 65 歳以上で、認知症等により徘徊して自宅に帰ることができなくなるおそれがある方の情報を事前に八戸市に登録し、八戸警察署へ提供。登録者が徘徊して保護された場合、登録情報から個人を特定して、すみやかに家族等に連絡する。

登録者には登録番号を記載したカードを交付。平成 24 年度からは八戸圏域定住自立圏、平成 29 年度からは八戸圏域連携中枢都市圏の事業として、八戸市及び近隣 7 町村で実施している。

○八戸市登録者数：321 人（令和 2 年 3 月 31 日現在）

## 11. その他

### (1) 地域包括支援センター職員打合せ会

地域包括支援センター（市包括）と 12 日常生活圏域の高齢者支援センター職員とが、情報交換、意見交換及び課題の検討を行う。

開催日	内容	出席者
4 月 23 日	(1) 暮らし交通安全課からのお知らせ (2) 平成 31 年度八戸市地域包括支援センター運営方針 (3) 平成 30 年度地域包括支援センター推進事業実績 (4) 委託型地域包括支援センターの事業評価について (5) 高齢者支援センターにおける虐待事例及び困難事例対応業務の流れ (6) 地域ケア会議の開催について (7) 業務実績集計入力方法について	48 人

9月25日	(1)健康づくり推進課からのお知らせ (2)毎月の実績報告書の提出について (3)介護保険サービス事業所への各種情報提供について (4)土日の高齢者虐待事案発生時の警察への対応について (5)介護予防教室の講師について (6)介護・認知症予防指導員の活用について (7)認知症初期集中支援チームについて (8)民生委員アンケート結果について (9)高齢者世帯名簿リストの配布について	27人
1月16日	(1)名簿リストの具体的活用（市営住宅入居者含む）について (2)実態把握時の不在時の対応について (3)見守りネットワークの推進 (4)地域包括支援センター事業評価について (5)業務進捗状況報告について (6)地域ケア会議について (7)高齢者福祉計画について (8)医療機関から介護申請の依頼があった場合の対応について	30人

(2) 高齢者支援センター管理者打合せ会

高齢者支援センター業務の効率的な推進や資質向上に向けた取組等について、地域包括支援センター（市包括）と12日常生活圏域の高齢者支援センター管理者とが、情報交換、意見交換及び課題の検討を行う。

開催日	内容	出席者
7月11日	(1)総合事業 訪問型サービスAについて (2)高齢者支援センターの事業評価について (3)センター運營業務の進捗状況について (4)相談事例の終結条件について (5)高齢者支援ネットワークの構築について (6)介護予防教室の実施方法について (7)地域ケア会議について (8)高齢者のみ世帯の名簿リスト (9)認知症初期集中支援事業	24人
10月17日	(1)各センターの業務進捗状況報告及び下半期計画について (2)各事業担当から上半期の総括と下半期の計画・方針の説明について (3)介護予防教室について (4)訪問型サービスCについて (5)八戸市高齢者見守り・調査把握リストについて (6)災害時の対応について	16人
3月23日	(1)見守りネットワークの進捗状況について (2)介護予防に関する取組の推進について	16人

(3) 地域包括支援センター運営事業にかかる代表者会議

高齢者支援センターの運営状況について、地域包括支援センター（市包括）と12日常生活圏域の高齢者支援センター運営法人の代表者とが、意見交換等を行う。

開催日	内容	出席者
7月30日	(1)平成30年度高齢者支援センターの行政評価及び公表について (2)令和元年4月～6月までの実績について (3)高齢者支援ネットワークの構築について (4)介護予防教室の実施方法について (5)地域ケア会議について (6)高齢者の免許返納について (7)シニアカフェについて (8)高齢者のみ世帯の名簿リストについて	20人
8月28日	高齢者支援センターへの高齢者のみ世帯の名簿リスト配布について	19人
1月22日	(1)ネットワークづくりについて (2)シニアカフェについて (3)介護予防センターについて (4)今後の高齢者支援センターにおける欠員発生時の対応について (5)令和2年度の高齢者支援センター職員増員について	19人



## 12. 令和元年度 高齢者保健福祉サービスに関する啓発活動

	開催日時 場 所	テーマ	主催・参加対象者	人数
1	5月31日（金） 10:00～12:00 八戸市総合福祉会館	介護保険制度と八戸市地域包括支援センター	鷗盟大学1年生及び2年生	90
2	6月3日（月） 10:00～15:00 クラウンパレス青森	八戸市における生活支援体制整備事業の取組み	青森県市町村職員、社会福祉協議会職員ほか	220
3	6月16日（日） 10:45～12:00 八戸プラザホテル	健康な高齢者になるために	NPO法人ナルクはちのへ	21
4	6月30日（日） 10:00～11:00 八戸市津波防災センター	成年後見制度について	はちのへ市民後見人連絡会	12
5	11月26日（日） 14:00～15:30 八戸市公会堂	いつまでも健康で、元気に交通安全～始めよう、介護予防～	八戸市、八戸地区交通安全協会、八戸警察署	250
6	11月28日（木） 10:30～12:00 コープあおもりるいけ店	八戸市介護予防・日常生活支援総合事業について	青森県生活協同組合連合会コープくらしのたすけあいの会会員	20
7	1月20日（月） 10:30～12:00 八戸市立高等看護学院	高齢者の自立した生活を支援する地域保健活動の実際	八戸市立高等看護学院1年生	30
8	2月5日（水） 10:00～11:30 八戸市総合福祉会館	介護予防みんなで実践！	八戸市老人クラブ連合会	50
9	2月7日（金） 13:30～15:30 ハートフルプラザ・はしかみ	知っておきたい成年後見制度～寄り添い、支えるために～	社会福祉法人徳望会 見心園在宅介護支援センター 階上町ほのぼの交流協力員、 生活介護支援サポーター	50
10	2月10日（月） 10:00～11:50 立正佼成会	八戸市の高齢者福祉の施策・サービスについて 八戸市認知症施策について	立正佼成会事務局 立正佼成会会員	100
計				843

13. 令和元年度 地域包括支援センター推進事業実績

高齢者支援センター	一般介護予防事業																				地域介護予防活動				見守りネットワーク	ケアマネ事例学習会(回)	民生委員定例会等(回)
	介護予防把握事業						介護予防普及啓発事業																				
	実態把握						介護予防教室等																				
	チェックリスト実施			未実施			運動	栄養	口腔	認知	その他 (※下段：家族介護教室再掲)	合計(人)				ボランティア育成・活用(回)											
	①	②	③	(上段：①+②+③の真人数) (下段：認知機能低下ハイリスク)								回数	人数	回数	人数			回数	人数	回数	人数						
実	延	実	延	実	延	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数								
寿楽荘	250	250	66	66	1	1	317	12	243	7	166	2	35	9	187	0	0	30	631	146	485	30	116	3	51	2	23
はくじゅ	136	138	155	167	19	29	310	15	255	2	45	2	24	9	161	0	0	28	485	40	445	27	149	20	88	0	0
ちようじやの森	120	120	174	174	20	20	314	11	136	2	27	2	22	10	169	1	25	26	379	43	336	18	21	10	50	4	22
みやぎ	96	96	146	146	75	75	317	10	114	3	21	1	8	8	139	2	35	24	317	47	270	13	33	10	28	0	22
アクティブ24	80	80	226	239	5	5	311	9	164	2	38	2	57	10	276	0	0	23	535	174	361	20	89	18	18	2	11
医師会	18	18	51	58	112	136	181	12	159	3	34	2	11	6	78	0	0	23	282	42	240	22	37	10	50	1	25
修光園	20	20	15	15	187	187	222	14	230	5	67	2	20	13	202	4	69	38	588	88	500	23	52	18	332	3	24
福寿草	143	156	164	235	5	5	312	10	369	5	85	3	114	9	300	0	0	27	868	93	775	37	267	8	48	4	22
瑞光園	167	174	116	152	72	80	355	9	167	4	86	2	34	8	138	0	0	23	425	28	397	28	388	14	92	2	31
えがお	227	228	114	115	7	7	348	8	93	4	63	4	65	10	120	10	132	36	473	46	427	32	61	15	98	2	17
やくら	98	99	118	121	91	93	307	12	239	2	45	2	36	11	187	2	63	29	570	84	486	8	79	11	234	3	32
ゆとり	227	244	77	89	0	0	304	20	342	4	41	2	27	16	170	2	36	44	616	62	554	11	26	20	43	3	11
計	1582	1623	1422	1577	594	638	3598	142	2511	43	718	26	453	119	2127	21	360	351	6169	893	5276	269	1318	157	1132	26	240

※介護予防教室のその他には、認知症の人の家族向けの介護教室の開催を含む。

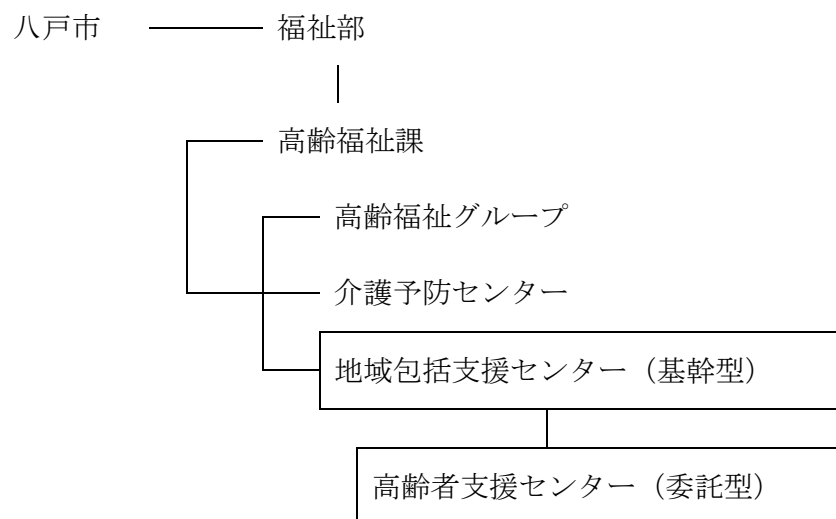
## 令和 2 年度地域包括支援センター事業計画について

## 1. 令和 2 年度八戸市地域包括支援センター体制

## (1) 設置概要

①設置：八戸市 基幹型 1 か所、委託型 12 か所

②配置：福祉部 高齢福祉課



③相談室：市庁別館 1 階 地域包括支援センター分室

④緊急体制：基幹型地域包括支援センター（高齢福祉課内）と委託型地域包括支援センター（高齢者支援センター）12 か所が、緊急初動体制に基づき 24 時間対応する。

## (2) 職員配置状況（令和 2 年 7 月 1 日現在）

職 種	基幹型（市）		委託型	合 計
	正職員	会計年度 任用職員	高齢者支援センター	
保健師（所長含む）	3	—	4	7
主任介護支援専門員	2	—	13	15
社会福祉士	3	1	13	17
看護師	—	—	10	10
介護支援専門員	—	1	12	13
事務	2	1	8	11
合 計	10	3	60	73

※(有)ひかり介護支援事業所に高齢者虐待及び精神保健福祉問題等対応支援業務を委託している。

## 2. 令和2年度八戸市地域包括支援センター

令和2年7月1日現在

八戸市地域包括支援センター		総括 中居 裕子		連絡先：TEL43-2111 (内線：5153、5156～5158、5161)	
チーム	八戸市地域包括支援センター (高齢福祉課内)	高齢者支援センター (委託型地域包括支援センター)		担当地区	
A	◎中坂 和裕 (主介)	<b>えがお 38-1328</b> 渡部 哲也(社) 平井 美和子(看) 吉島 智子(主介) 高田 恒(主介)		白銀、湊	
	柏崎 雄介 (社)	<b>瑞光園 25-0103</b> 笹川 佳子(主介) 内澤 菜美輝(社) 原田 明美(看)		白銀南、鮫、南浜	
	酒井 明美 (看)	<b>福寿草 38-7612</b> 川井 純子(社) 堀岡 利巳(社) 田越 和加子(主介) 長坂 孝子(主介) 佐々木 廣平(看)		大館、東	
		<b>みやぎ 71-2271</b> 久野 正志(社主) 笠井 康子(保) 大山 舞(主介)		三八城、根城	
B	◎櫻庭 紘子 (保)	<b>寿楽荘 52-8000</b> 尾坪 美恵子(主介) 井ノ上 洋一(社) 清水 恵子(看)		市川、根岸	
	蛭名 葵 (社)	<b>アクティブ24 73-3337</b> 堀内 博子(主介) 吉田 由美子(看) 上端 美紅(社)		小中野、江陽	
		<b>ちょうじゃの森 46-0817</b> 椀本 隆(主介) 中野 直子(看) 小林 紗知子(社)		長者、白山台	
		<b>修光園 38-6234</b> 高奥 佳代子(社) 日戸 雄一(主介) 林崎 絵里香(看)		是川、中居林	
C	◎山口 誠 (社)	<b>ハピネスやくら 27-8990</b> 小泉 明美(主介) 安保 愛香(保) 工藤 直美(社)		田面木、館、豊崎	
	永峯 えりか (保)	<b>はくじゅ 20-4400</b> 久保沢 光浩(社) 佐々木 ひとみ(主介) 小山田 ひとみ(看) 三上 直人(保) 中村 真季子(保)		下長、上長	
		<b>ゆとり 20-9944</b> 下平 敦子(主介) 出河 洋子(看)		南郷	
		<b>八戸市医師会 38-3820</b> 立崎 公章(社) 中里 和江(看) 中嶋 みさき(社)		柏崎、吹上	
全体事務	沼口 幸広、石木田 誠		窓口専門職員	唯野 聡子、田中 明香	
応援体制	AはBに依頼 BはCに依頼 CはAに依頼				

### 3. 令和2年度 八戸市地域包括支援センター事業計画

#### (1) 目的

介護保険法第9条に掲げる者(以下「被保険者」という。)が要介護状態等になることを防止するとともに、要介護状態等になった場合においても、可能な限り地域において自立した生活を営むことができるよう、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。

#### (2) 目標

- ①高齢者が安心安全に暮らせる環境づくりに努める
- ②介護予防の普及啓発を図る
- ③認知症支援を推進する
- ④高齢者の権利擁護に努める
- ⑤在宅医療・介護連携の推進を図る

#### (3) 基本機能

- ①共通の支援基盤構築
- ②総合相談支援・権利擁護
- ③包括的・継続的マネジメント
- ④介護予防ケアマネジメント
- ⑤在宅医療・介護連携の推進
- ⑥認知症施策の推進
- ⑦生活支援サービスの体制整備
- ⑧介護予防事業の推進

#### (4) 事業実施計画

##### ① 共通の支援基盤事業

- ア 地域包括支援センター運営協議会開催……………年2回  
必要に応じて臨時開催する。
- イ 地域住民に対する広報

##### ② 包括的支援事業

###### ア 総合相談支援業務

- 高齢者、家族等からの相談対応、支援
- 高齢者町内見守りネットワーク連絡会への支援
- 見守りネットワークの普及・啓発

###### イ 権利擁護業務

- 虐待への対応
- 高齢者あんしん相談窓口での相談
- 高齢者・障がい者虐待対策ケース会議開催
- 高齢者虐待防止出前講座の実施
- 高齢者虐待防止研修会開催……………年1回
- 成年後見制度の活用
- 市民後見推進事業
  - ・市民後見推進協議会の開催
  - ・市民後見人フォローアップ研修の開催
- 成年後見センター事業（八戸市社会福祉協議会へ委託）

## ウ 包括的・継続的ケアマネジメント

- 包括的支援事業研修会開催……………年 3 回
- 各高齢者支援センターでの地域ケア個別会議等開催への支援
  - 地域ケア個別会議……………年 4 回
  - 圏域ケア推進会議……………年 2 回
- 地域ケア推進会議開催……………年 2 回
- 地域における介護支援専門員のネットワーク構築及び介護支援専門員への個別支援

## エ 在宅医療・介護連携の推進

- 医療と介護の多職種連携意見交換会開催……………年 3 回
- 在宅医療・介護関係者研修会開催……………年 1 回

## オ 認知症施策の推進

- 認知症地域支援推進員の配置 市包括支援センター…………… 4 名  
高齢者支援センター……………各 1～2 名(計 20 名)
- 八戸市認知症総合支援検討会議…………… 1 回
- 高齢者福祉合同研修会開催……………年 1 回  
(中止)

## カ 生活支援サービスの体制整備

- 生活支援体制整備推進協議会開催(附属機関)……………年 4 回

## ③ 介護予防・日常生活支援総合事業

### ア 介護予防・生活支援サービス

- 通所型サービス C (短期集中予防サービス)
- 訪問型サービス A (旧介護予防訪問介護に係る基準を緩和した基準による訪問型サービス)

### イ 一般介護予防事業

- 介護予防把握事業
- 介護予防普及啓発事業
- 地域介護予防活動支援事業

### ウ 介護予防ケアマネジメント

要介護のおそれのある高齢者(基本チェックリスト該当者)で、介護予防・日常生活支援総合事業のみを利用している者を対象としたケアマネジメント

## ④ 家族介護支援事業(認知症高齢者見守り事業)

あんしんカード事業

## ⑤ 指定介護予防支援事業

要支援認定者で、介護予防給付サービスを利用している者を対象としたケアマネジメント

## ⑥ その他

- 地域包括支援センター関係職員打合せ会……………年 1 回
- 高齢者支援センター管理者打合せ会……………年 1 回
- 地域包括支援センター運営事業にかかる代表者会議……………年 2 回

---

## 【備考】介護予防センターへの移管事業

### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

#### ① 介護予防・生活支援サービス

○訪問型サービスC（短期集中予防サービス）

② 一般介護予防事業

○介護予防普及啓発事業の一部

○地域介護予防活動支援事業（地域回想法の実施）

○地域リハビリテーション活動支援事業

(2) 家族介護支援事業（認知症高齢者見守り事業）

○認知症サポーター養成講座の開催

○認知症サポーターフォローアップ研修会の開催

○キャラバン・メイト養成講座の開催

○キャラバン・メイトフォローアップ研修会の開催

○認知症フォーラムの開催（「認知症の人と家族の会」へ委託）

八戸市地域包括支援センターと高齢者支援センターの業務内容及び役割分担

事業名		共通	八戸市地域包括支援センター	高齢者支援センター
包括的支援事業	総合相談支援事業 (法第115条の45第2項第1号)	○見守りネットワークの普及・啓発 ○高齢者、家族等からの相談・対応	○高齢者、家族等からの相談・対応を行う 高齢者支援センターの後方支援	○高齢者町内見守りネットワーク連絡会 への支援 ○高齢者、家族等の支援 ○高齢者の実態把握 ○高齢者の安否確認にかかる対応、支援
	権利擁護事業 (法第115条の45第2項第2号等)	○権利擁護に関する相談・対応 ○虐待防止や成年後見制度等に関する 普及啓発	○虐待・困難事例を支援する高齢者支援セ ンターの後方支援 ○高齢者・障がい者虐待対策ケース会議の 開催 ○虐待判定会議・措置の実施 ○高齢者虐待防止研修会の開催 ○成年後見制度の市長申立て等の実施 ○市民後見推進事業の実施（一部委託） ○成年後見センター事業（委託）	○高齢者虐待（疑いを含む）の事実確認、 必要な支援の実施（訪問・ケース会議の 実施、措置実施の要求等） ○困難事例への必要な支援の実施（訪問・ ケース会議の実施等） ○成年後見制度に関する説明や関係機関 の紹介、市長申立てにつなげる等の支援
	包括的・継続的 ケアマネジメント支援事業 (法第115条の45第2項第3号)		○困難ケース対応等介護支援専門員への 支援を行う高齢者支援センターの後方 支援 ○包括的支援事業研修会の開催	○困難ケース対応等介護支援専門員への 支援 ○地域ケアマネジメント事例検討会開催 時支援
包括的支援事業	在宅医療・介護連携推進事業 (法第115条の45第2項第4号) (ア)地域の医療介護の資源の把握 (イ)在宅医療・介護連携の課題の 抽出と対応策の検討 (ロ)切れ目のない在宅医療と介 護の提供体制の構築推進 (ハ)医療・介護関係者の情報共有 の支援 (ニ)在宅医療・介護連携に関する 相談支援 (ホ)医療・介護関係者の研修 (ヘ)地域住民への普及啓発 (ヘ)在宅医療・介護連携に関する 関係市区町村の連携		(ア)はちのへ医療・介護連携マップの作成 (イ)医療と介護の多職種連携意見交換会の 年3回の開催 (ロ)ICT ツールを活用した主治医・副主治医 制の構築 (ハ)ICT ツールを活用した連携の推進 (ニ)在宅療養相談窓口の設置運営 (ヘ)医療と介護の多職種連携研修会の開催 (ヘ)パンフレットや HP による在宅医療・介 護の普及啓発 (ヘ)八戸圏域8市町村共通の入退院調整ルー ルの運用	(イ)医療と介護の多職種連携意見交換会へ の参加 (ロ)ICT ツールを活用した連携の推進 (ロ)医療と介護の多職種連携研修会への参加 (ロ)入退院調整ルールによる対応



事業名		共通	八戸市地域包括支援センター	高齢者支援センター
包括的支援事業	生活支援体制整備事業 (法第115条の45第2項第5号)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活支援コーディネーター（第1層）の配置</li> <li>○生活支援体制整備推進協議会（第1層協議体）の開催</li> <li>○ワークショップ（第2層協議体）の企画運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活支援コーディネーター（第2層）の配置</li> <li>○ワークショップ（第2層協議体）の開催支援</li> </ul>
	認知症総合支援事業 (法第115条の45第2項第6号)	○認知症ケアパスの普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症地域支援推進員の配置・活動支援</li> <li>○認知症ケアパスの作成・活用促進</li> <li>○高齢者福祉合同研修会の開催</li> <li>○認知症初期集中支援事業の実施（チーム員会議・検討会の開催等）</li> <li>○囑託医への相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症地域支援推進員の活動</li> <li>○認知症ケアパスの活用</li> <li>○高齢者福祉合同研修会への参加</li> <li>○認知症初期集中支援チームとしての対応・活動、チーム員会議等への参加</li> </ul>
	地域ケア会議の実施 (法第115条の48)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域ケア個別会議、圏域ケア推進会議の開催支援</li> <li>○地域ケア推進会議の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域ケア個別会議の開催</li> <li>○圏域ケア推進会議の開催</li> </ul>
任意事業	家族介護支援事業 (法第115条の45第3項第2号)	○あんしんカード事業の啓発	○あんしんカード事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症サポーター養成講座の普及・啓発</li> <li>○キャラバン・メイト及び認知症サポーターとの連携</li> </ul>
総合事業	第1号介護予防支援事業 (法第115条の45第1項第1号ニ)	○介護予防・生活支援サービス利用者のケアマネジメント		○訪問型サービスA・C及び通所型サービスC事業対象者のプラン作成
	一般介護予防事業 (法第115条の45第1項第2号)	○介護予防教室等の普及啓発		○介護予防教室の開催
	指定介護予防支援事業 (法第8条の2第16項)	○要支援1・2で介護予防給付サービスを利用している方のケアマネジメント		

## 5. 各高齢者支援センターの重点活動及び目標

担当圏域 センター名	重点活動及び目標
市川・根岸地区 寿楽荘	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の資源（住民が自主的に集まっている所、お茶のみ場）について把握・活用できるよう情報収集に努める。</li> <li>○地域ケア個別会議の開催目標回数とケース数を達成し、地域課題の抽出とその解決等に向けた地域ケア推進会議の目標回数を達成する。</li> </ul>
下長・上長地区 はくじゅ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者見守りネットワーク開催について、上長地区尻内町での開催を目指す。また、ネットワーク構築について町内からの相談があった場合は協力し対応する。</li> <li>○地域ケア個別会議、圏域ケア推進会議を円滑かつ有効に開催できるよう地域関係者、関係機関、介護支援専門員と連携する。また、開催後の情報交換を行い継続的な取組に努める。</li> <li>○認知症高齢者支援については、医療機関や認知症初期集中支援チームと連携し、必要に応じた医療、サービスにつながるよう支援する。</li> <li>○認知症サポーター養成講座の開催運営をスムーズに行い、地域ボランティアの育成、支え合い強化に協力する。</li> </ul>
田面木・館・豊崎地区 ハピネスやくら	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自立支援」に向けた介護予防計画が立案できるよう地域ケア個別会議を活用する。</li> <li>○地域全体で支え合うための安全・安心な暮らしを確保するために、町内見守りネットワークを立ち上げる（1町内）。</li> </ul>
長者・白山台地区 ちょうじゃの森	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実態把握や介護予防教室開催等により地域住民との関係性をより深めながらセンター業務を遂行する。</li> <li>○地域の高齢化に伴い住み慣れたまちで安心して暮らしていけるよう見守りネットワークを立ち上げる。</li> </ul>
三八城・根城地区 みやぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域住民と地域施設が連携・協力し合い、地域全体で無理なく継続できる見守りネットワーク体制の構築を目指す。</li> <li>○ケア会議や研修会、地域の会合・活動等に参加し、多職種機関、地域住民との交流を深め、地域包括支援ネットワークの構築に努める。</li> </ul>
小中野・江陽地区 アクティブ 24	<p>地域住民が気軽に相談できる場所づくりと見守り体制の強化を図り、認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援する。</p>
柏崎・吹上地区 八戸市医師会	<p>高齢者が利用する地域資源（スーパー、銭湯、薬局等）に、高齢者の見守り（支援を必要とする高齢者を把握した際の情報提供など）を依頼し、高齢者に関する情報連携のネットワークの構築を進める。また、定期的に情報共有の機会を持ち、ネットワークの維持を図る。</p>
是川・中居林地区 修光園	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域関連機関と関係構築を進め、地域支援の連携体制を整える。</li> <li>○実態把握の業務効率をあげるため、地区ごとの地域ファイルを作成し活かす。</li> </ul>
大館・東地区 福寿草	<ul style="list-style-type: none"> <li>○独居・老老世帯、状況確認が年1回以上必要なケースを優先的に戸別訪問しセンター周知を図り、抜け目のない支援体制を構築する。</li> <li>○地域ケア個別会議の機能を高められる運営を目指す。地域課題の抽出に向けてセンター内で検討し、圏域ケア推進会議を計画的に開催する。</li> <li>○見守りネットワークが必要と思われる町内へ働きかけを行い、立ち上げの支援を行う。</li> </ul>

<p>白銀・湊地区 えがお</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○より地域住民の状況を把握できるようにするため、高齢者実態把握事業については台帳と照合しながら効率的（年齢、世帯構成、過去の訪問実績等）に実施できるよう計画する。</li> <li>○見守りネットワークの構築については、昨年度より始めたモデル地区の話し合いを継続するとともに、昨年度作成した「見守りのポイント」のチラシを活用し、介護予防教室へ参加された方、町内の行事に参加された方などへ普段から地域を意識し、異変があればセンターへ連絡をいただけるよう啓蒙活動を行う。</li> <li>○認知症サポーターのネットワークづくりのため、認知症サポーター養成講座のほかに、地域内のキャラバン・メイト、グループホーム等と連携・協力し、養成講座修了者が継続して認知症の方に関われる機会をつくる。</li> </ul>
<p>白銀南・鯨・南浜地区 瑞光園</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民生委員や町内会等に見守り活動の必要性を周知や協力依頼することで、新規での見守りネットワークを2か所立ち上げる。</li> <li>○虐待困難事例に対して、積極的に原則対応で行えるように地域や関係機関とのネットワーク強化に努める。</li> <li>○地域のシルバーパワーを活用してサロン活動を充実させるような仕掛けをする。</li> <li>○地域ケア個別会議開催や地域密着運営推進会議に参加継続して地域課題を把握し、圏域ケア推進会議につなげる。</li> </ul>
<p>南郷地区 ゆとり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の関係者と連携を図り、見守りネットワーク協議体を立ち上げる。</li> <li>○介護予防の意識を高めるため、介護予防教室が開催されていない地域に出向き実施する。</li> </ul>

## 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務委託事業者の承認について

「八戸市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例」に基づき、指定介護予防支援の一部を委託する場合には、中立性及び公正性の確保を図るため、地域包括支援センター運営協議会の議を経なければならないとされていることから、承認を受けるもの。

### 1. 委託事業所

	事業所名（法人名）	事業所所在地
事後承認	ミライフルケアプランサービス八戸 (株式会社ミライフル)	八戸市南類家二丁目 17 番 19 号

※高齢者支援センターアクティブ 24、八戸市医師会から受託

### 2. 職員に関する事項

事業所名	勤務形態		予防プラン 作成経験 年数	受持利用者数		事業所全体の 要支援者及び 事業対象者 受託可能件数
	常勤・非 常勤の別	専従・ 兼務の別		うち給付 管理件数		
ミライフルケアプラン サービス八戸 ※基準日：R2.4.1	常勤	専従	13 年	34 人	34 人	34 件

### 3. 給付管理者数（令和2年4月分）

事業所名	事業 対象者	要支援		要介護	計
		1	2	1~5	
ミライフルケアプラン サービス八戸	0 人	0 人	2 人	32 人	34 人